NJC Salon Manager Ver6

マニュアル

基本的な売上入力と顧客入力 篇



■ 目次

売上入力画面・・・・・ 3

売上入力画面

顧客マスタ(カルテ)は後回しにして、いきなり売上入力(来店履歴入力)が可能です。

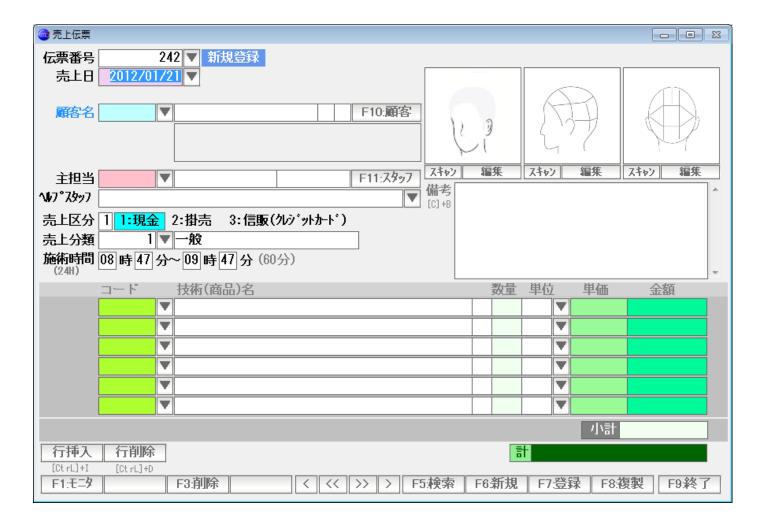


F2: 売上入力をクリックします。



30 日間および PROFESSIONAL 版では 売上伝票 または miniPOS(POS レジ)を選ぶ画面が出ます ので「F1:売上伝票」をクリックします。

※ miniPOS については「POS レジマニュアル」を参照下さい。



売上を入力する画面が表示されます。

日付を入力します。

最初に表示される日付は、今日です。

今日でよければ、そのまま Enter キーを押して、次の項目に進みます。

異なる日付の場合には、日付を入力します。

日付は、日付と思われる表現を入力すると、自動的に正規の表現(西暦)に変換されます。

2010/01/01 2010. 01. 01	<pre>→ 2010/01/01 → 2010/01/01</pre>
0101	→ 2010/01/01
100101	→ 2010/01/01
h220101	→ 2010/01/01



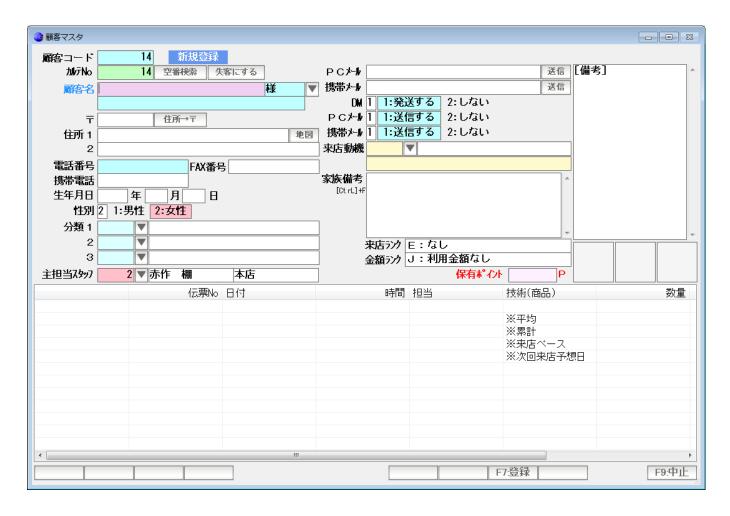
次に顧客を入力します。

顧客を選択するために「▼」ボタンをクリックするか、または F4 キー、または Shift+End キーまたは Alt +↓キーを押します。



すでに登録済みの顧客が表示されます。

ここでは新しい顧客を作成するため「F6:新規追加」ボタンを押します。



顧客マスタの新規登録画面が表示されます。

顧客名を入力して Enter 、住所などを入力して Enter と、入力→Enter 入力→Enter で データを入力していきます。

- ・主担当スタッフは、「スタッフマスタ」で"規定値とする"に設定したスタッフが自動入力されていますので、気をつけてください。
- ・コード番号は、コンピューター(パソコン)で顧客一人一人を管理する「管理番号」です。一人に一つ、一意の番号が自動的につきます。
- カルテ No は、例えば、紙のカルテなどをお使いの場合に、 失客すると、別の顧客に番号を使い回す(つまり、同じ番号で二人のお客様がいる) ような場合や、 自店で決めた何らかのルールでつける番号をお持ちの場合に ご利用ください。

とくにない場合は、通常はコード番号とカルテ No は同じ番号でOKです。



名前の入力ができました。(敬称とヨミガナは自動入力です。修正する必要がある場合だけ 入力しなおしてください)



〒番号を入力し Enter を押します。



自動的に郵便辞書から住所の一部が入力されます。続きを入力し Enter を押します。

続いて、電話番号や携帯など、入力して Enter、入力して Enter を繰り返して 項目を入力していきます。



こんな感じです。

次に生年月日を入力します。

年はわからなければ入力しなくても構いません。わかる場合には、年と思われる表現で 入力します。

1967	\rightarrow	1967年のこと(正規の表現)
67	\rightarrow	1967年のこと(自動解釈されます)
s 4 2	\rightarrow	昭和42年→1967年のこと(自動解釈されます)

続けて 月と日を入力します。

年月日が全部揃うと右横に年齢が表示されます。



性別は「1」または「2」を入力するか 「男性」「女性」をマウスでクリックします。

Enter Enter Enter と顧客分類を通り過ぎて下さい。
(顧客の分類を設定することも出来ますが、今回は入力しません)



この顧客の主担当スタッフをコード番号で入力します。

(最初に入っているのは、「スタッフマスタ」で「規定値にする」に設定したスタッフです)

不明な場合には「 ∇ 」ボタンをクリックするか、または F4 キー、または Shift+End キーまたは Alt + \downarrow キーを押します。



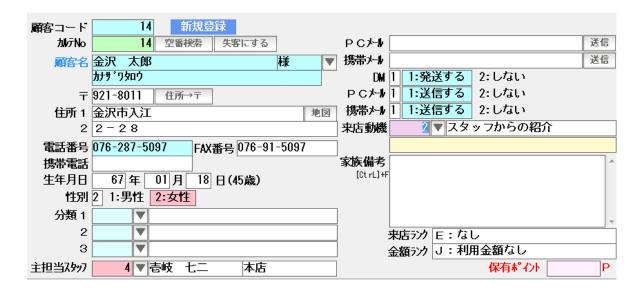
一覧が表示されます。マウスでダブルクリックするか ↑↓キーで選択し「F7:決定」を押します。



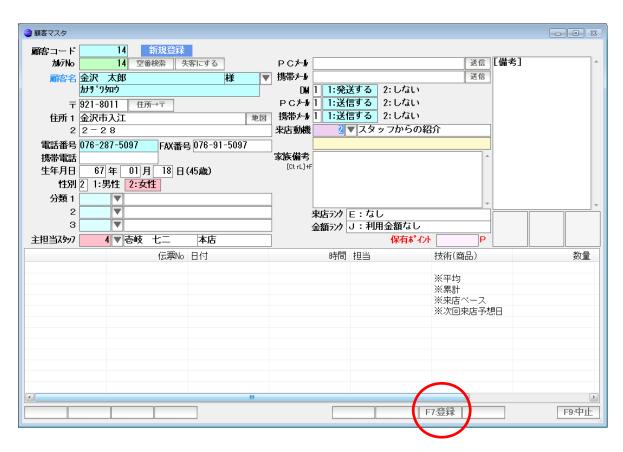
入力できました。Enter を押します。

最低限必要な入力は、「顧客名」と「主担当スタッフ」です。

その他は入力しなくても構いません。



はじめての来店の顧客の場合は、来店動機も入力するといいかも知れません。 入力方法は、コード番号を入力するか「▼」ボタンの一覧表から探して入力します。



入力できたら「F7:登録」を押します。



売上伝票の画面に戻り、顧客と主担当が入力されています。 次回からは、「14」とコード番号を入力するか、「▼」を押して探すか、また これから解説する「フリガナ検索」で入力します。



「▼」ボタンをクリックするか、または F4 キー、または Shift+End キーまたは Alt +↓キーを押して、顧客の一覧窓を表示します。



ここをクリックします。



「フリガナ」に変わって、一覧の並び順もフリガナ順に変わります。

一旦「F9:中止」をクリックし、画面を閉じます。



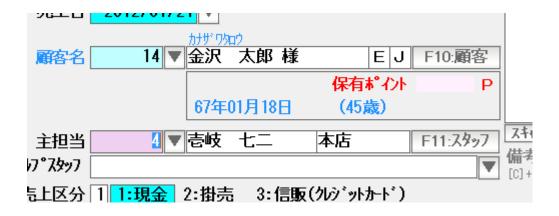
先ほどまでは、英数字の入力モードでしたが、「フリガナ」モードにしたことで カナ入力モードになっています。

ここに顧客名の一部を入力します(カナザワでも、カナでも、カ、でも タロウでも かまいません)。

Enter を押すと



カナザワ、で、絞り込まれて一覧表示されます。ここで Enter または「F7:決定」を押して

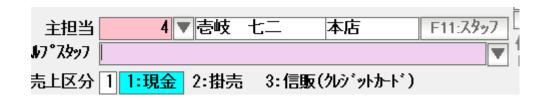


入力することができます。

「コード」と「フリガナ」は、顧客だけではなく、スタッフ、来店動機、これから入力する 技術と商品、すべての検索一覧窓の左下についています。

使いやすい方に設定してご利用ください。

よく利用されているのは、「顧客」と「技術・商品」は「フリガナ」。あとは「コード」のようです。



必要であればヘルプスタッフを、入力します。ヘルプスタッフは主担当と異なり文字入力になります。右の「▼」から選ぶと、コードではなく文字で入力することもできます。 入力できたら Enter を押します。



売上区分を 1~3の数字で入力します。

または「現金」「掛売」「信販(クレジットカード)」をマウスでクリックします。 あとで「掛売分」「信販(クレカ)」分を集計する必要がある場合は、入力します。

入力できたら Enter を押します。

次に売上分類を入力します。

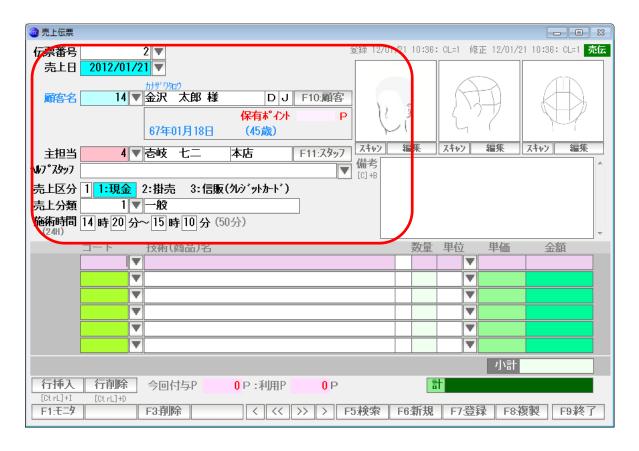
入力方法は、顧客やスタッフと同じですが、ここでは省略します。

Enter を押して次に進みます。

施術時間を入力します。



24時間制で入力してください。(記録として入力しますので、不要だと思われる場合には省略していただいても構いません)



上半分(鑑部)が入力できました。

次は技術・商品の入力です。



技術・商品コードを入力します。

不明な場合には「▼」ボタンをクリックするか、または F4 キー、または Shift+End キーまたは Alt + ↓キーを押します。



一覧窓からマウスでダブルクリックするか、
↑
↓
キーで選択して、Enter または F 7 : 決定を 押すと・・・



入力できます。

技術・商品も、顧客と同じ仕組みを持っていますので・・・



一覧窓の「コード」をクリックして



フリガナモードにすることが出来ます。

コード	技術(商品)名	数量	単位		単価	金額
<u> </u>				₹		
▼				₹		

フリガナモードで、技術商品名の一部をカナ入力し、Enter を押すと



カット が2つ抽出表示されます。 マウスでダブルクリックするか↑↓キーで選択、Enter または F7:決定で

コード	技術(商品)名	数量	単位	単価	金額
14	▼ カット		T	2000	2,000
	V				

入力できます。

コード	技術(商品)名	数	量 単位	単価	金額
14 ▼	カット(ショート)	P対象 込	1 🔻	2000	2,000
▼			•		

技術(商品)名を手入力(手修正)することも出来ます。

※ただし、手修正を多用すると、後から分類集計などの分析を行う場合に 正しく分類されませんので、メモ程度にしましょう。

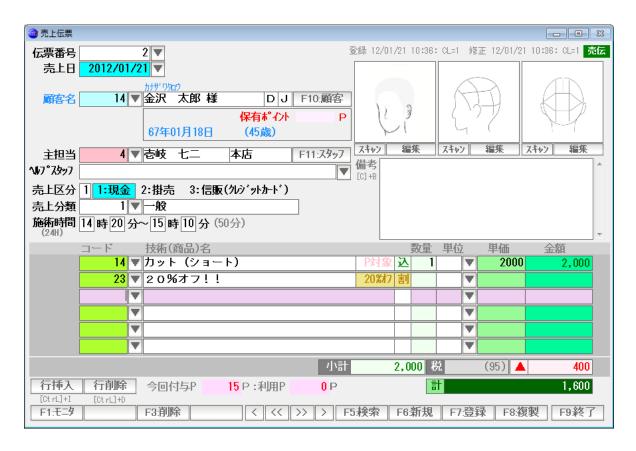
入力できたので Enter を押して、次の項目に移動します。

数量は、「1」

単位・単価は「技術(商品)マスタ」で設定したものが呼び出され、自動入力されます。

通常は変更は必要ないと思いますが

変更が必要な場合には、数量も単位も単価も入力することが出来ます。



多くの場合は1行だけの入力で済んでしまうかも知れませんが 最大1000行まで入力できますので 店販商品や

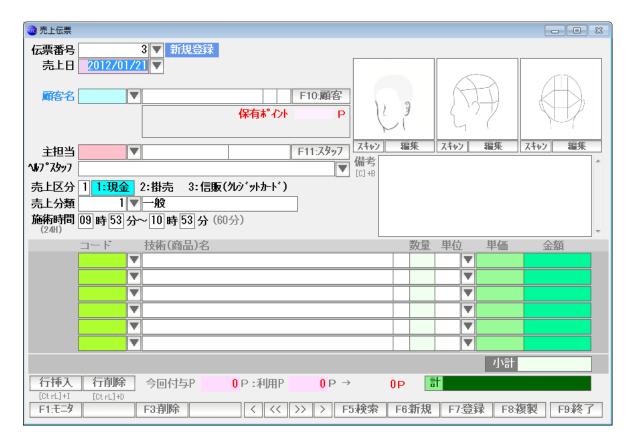
値引・割引を自由に入力していきます。

入力できたら「F6:新規」を押します。

(F7:登録でもOK)



はいを押すと



データは登録され「新規登録」(新しい売上伝票)の画面が用意されます。

「あ!間違った!」「ちょっと見たい」

等の時は画面下部中央の「くく」ボタンを押します。



一つ前のデータ(売上)が表示されます。

元に戻りたい時(新規)は、「F6:新規」を押すか、「>>」ボタンを押します。

作業が終わったら「F9:終了」を押します。

画面が閉じます。